

公益社団法人日本てんかん協会

2017(平成29)年度会計報告概要(2017年4月1日～2018年3月31日)

1. 本法人の会計は、一般会計と3つの特別会計（出版部会計、災害支援会計、支部会計）により構成しています。公益社団法人に移行後、支部活動を含むすべての事業を公益事業として、法人会計に総括をして表示します（公益事業支出の割合は、97.7%です）。法人の財務状況は、公益法人会計基準にのっとり、①正味財産増減計算書(明細)、②貸借対照表、③財産目録、以上3つの財務諸表に注記事項を加えて表記しています。

しかし、当面の間はこれまでどおりに会計ごとの財務諸表、①～③に加え、一般会員にとって一番馴染み深い④収支計算報告書も、参考資料として表示いたします。

2. 今年度は、法人全体の総収入額が約 18,427 万円、総支出額が約 12,857 万円です。これにより、次期繰越金額は約 5,570 万円となります。

各会計別の収支を見てみると、一般会計が約 1,301 万円、出版会計が約 174 万円、支部会計が約 272 万円の支出超過となり、これら合計額(約 1,747 万円)が今期首に繰り越された額に減算されました。

各会計の支出超過については、前年度に引き続き資金をより有効に活用し、必要な事業に積極的に取り組み内部留保を減らした結果であり、公益社団法人の本来の目的に叶った取り組みによるものです。このことは、法人全体として次年度の活動に対して、約 5,551 万円の資金を残していることにも表れています。

また、今期末における法人全体の正味財産額は約 7,670 万円であり、この中には、基本財産・1,000 万円、運動推進資産・1,100 万円を含んでいます。

3. 支部会計も法人会計の一部として組み込み、連結した決算を行っていますが、未だ本部の会計基準との整合性がとれていないなどの課題を残しています。これらについては、引き続き課題解決に向けた取り組みを進めます。また、財政の安定化と税務対応についても、引き続き会計士法人等の意見を伺いながら、理事会として重点的に取り組んで参ります。

正味財産増減計算書

平成 29年 4月 1日から平成 30年 3月 31日まで

〔単位:円〕

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,010	1,010	0
運動推進資産運用益	517	301	216
受取入会金	572,700	348,838	223,862
受取会費	28,673,600	29,175,800	△ 502,200
事業収益	15,421,032	25,227,930	△ 9,806,898
受取補助金等	17,261,398	23,546,276	△ 6,284,878
受取負担金	11,154,388	11,399,450	△ 245,062
受取寄附金	10,311,334	13,555,041	△ 3,243,707
受取協賛金	15,936,050	24,874,690	△ 8,938,640
雑収益	1,583,457	320,518	1,262,939
経常収益計	100,915,486	128,449,854	△ 27,534,368
(2) 経常費用			
事業費	110,107,536	125,474,542	△ 15,367,006
管理費	2,569,646	2,787,355	△ 217,709
経常費用計	112,677,182	128,261,897	△ 15,584,715
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 11,761,696	187,957	△ 11,949,653
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 11,761,696	187,957	△ 11,949,653
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 11,761,696	187,957	△ 11,949,653
一般正味財産期首残高	88,462,649	88,274,692	187,957
一般正味財産期末残高	76,700,953	88,462,649	△ 11,761,696
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	76,700,953	88,462,649	△ 11,761,696

●公益社団法人日本てんかん協会●

2017年度正味財産増減計算書内訳表

平成 29年 4月 1日から平成 30年 3月 31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
	てんかんの有る人及びその家族の医療と福祉の増進		
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,010	0	1,010
基本財産受取利息	1,010		1,010
運動推進資産運用益	517	0	517
運動推進資産受取利息	517		517
受取入会金	572,700	0	572,700
受取入会金	572,700		572,700
受取会費	26,103,954	2,569,646	28,673,600
普通会员受取会費	18,771,654	2,569,646	21,341,300
賛助会員受取会費	6,388,500		6,388,500
購読会員受取会費	943,800		943,800
事業収益	15,421,032	0	15,421,032
書籍販売事業	4,684,032		4,684,032
講座	10,737,000		10,737,000
受取補助金等	17,261,398	0	17,261,398
地方公共団体	14,697,398		14,697,398
民間	2,564,000		2,564,000
受取負担金	11,154,388	0	11,154,388
講座等	9,764,880		9,764,880
その他	1,389,508		1,389,508
受取寄附金	10,311,334	0	10,311,334
受取協賛金	15,936,050	0	15,936,050
雑収益	1,583,457	0	1,583,457
受取利息	146		146
その他収益	1,583,311		1,583,311
経常収益計	98,345,840	2,569,646	100,915,486
(2) 経常費用			
事業費	110,107,536		110,107,536
役員報酬	891,000		891,000
給料手当	19,808,904		19,808,904
臨時雇賃金	1,950,387		1,950,387
仕入費	1,242,273		1,242,273
退職金掛金	1,089,172		1,089,172
法定福利費	2,213,554		2,213,554
福利厚生費	114,612		114,612
会議費	1,271,629		1,271,629
旅費交通費	16,026,208		16,026,208
通信運搬費	8,413,203		8,413,203
広告宣伝費	0		0
消耗品費	4,886,531		4,886,531
修繕費	10,692		10,692
印刷製本費	14,983,891		14,983,891
水道光熱費	80,300		80,300
賃借料	18,378,285		18,378,285
保険料	20,424		20,424
諸謝金	956,000		956,000
租税公課	618,100		618,100
負担金支出	6,542,418		6,542,418
委託費	4,908,116		4,908,116
雑費	5,701,837		5,701,837

管理費		2,569,646	2,569,646
役員報酬		9,000	9,000
給料手当		76,007	76,007
退職金掛金		4,988	4,988
法定福利費		11,451	11,451
福利厚生費		468	468
会議費		2,399,550	2,399,550
旅費交通費		5,065	5,065
通信運搬費		6,212	6,212
消耗品費		6,143	6,143
修繕費		108	108
印刷製本費		847	847
水道光熱費		811	811
賃借料		47,066	47,066
保険料		206	206
雑費		1,724	1,724
経常費用計	110,107,536	2,569,646	112,677,182
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 11,761,696	0	△ 11,761,696
当期経常増減額	△ 11,761,696	0	△ 11,761,696
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 11,761,696	0	△ 11,761,696
一般正味財産期首残高	88,462,649	0	88,462,649
一般正味財産期末残高	76,700,953	0	76,700,953
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	76,700,953	0	76,700,953

貸 借 対 照 表

平成30年3月31日現在

単位:円

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	70,229,072	71,254,794	△ 1,025,722
未収金	1,874,536	16,936,571	△ 15,062,035
前払金	164,487	121,420	43,067
立替金	0	0	0
商品	4,451,574	4,842,571	△ 390,997
貯蔵品	19,410	14,285	5,125
流動資産合計	76,739,079	93,169,641	△ 16,430,562
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金(信託銀行)	10,000,000	10,000,000	0
定期預金	0	0	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) その他の固定資産			
地域活動推進事業資産	0	187,957	△ 187,957
その他の固定資産合計	0	187,957	△ 187,957
(3) その他の固定資産			
運動推進資産(定期預金)	11,000,000	5,106,208	5,893,792
その他の固定資産合計	11,000,000	5,106,208	5,893,792
固定資産合計	21,000,000	15,294,165	5,705,835
資産合計	97,739,079	108,463,806	△ 10,724,727
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	854,383	615,626	238,757
前受会費	18,916,240	18,450,800	465,440
前受金	440,000	310,000	130,000
預り金	773,503	608,231	165,272
仮受金	54,000	16,500	37,500
流動負債合計	21,038,126	20,001,157	1,036,969
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	21,038,126	20,001,157	1,036,969
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	76,700,953	88,462,649	△ 11,761,696
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	(0)
(うち地域活動推進事業への充当額)	(0)	(187,957)	(△ 187,957)
(うち運動推進資金への充当額)	(11,000,000)	(5,106,208)	(5,893,792)
正味財産合計	76,700,953	88,462,649	△ 11,761,696
負債及び正味財産合計	97,739,079	108,463,806	△ 10,724,727

●公益社団法人日本てんかん協会●
財 産 目 録

(単位:円)

平成30年3月31日現在

科目			場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	普通預金	手元保管	運転資金として	415,467
			みずほ銀行・早稲田支店	〃	132,185
	未収金 前払金 商品 貯蔵品		みずほ銀行・大塚支店	〃	10,211,269
			三井住友信託銀行・本店営業部	〃	254,881
			三菱東京UFJ銀行・高田馬場支店	〃	10,508,677
			りそな銀行・早稲田支店	〃	1,836,374
			りそな銀行・大塚出張所	〃	19,598,952
			巢鴨信用金庫・大塚支店	〃	10,006,923
			その他銀行	〃	16,462,027
			振替貯金	〃	802,317
		「波」協賛金、他	1,874,536		
		冊子年間購読料、電子決済システム利用料、他	164,487		
		書籍	4,451,574		
		切手	19,410		
流動資産合計					76,739,079
(固定資産)	基本財産 運動推進資産	定期預金	三井住友信託銀行・本店営業部	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用 てんかん運動推進のための公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用 てんかん運動推進のための公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用 てんかん運動推進のための公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用 てんかん運動推進のための公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	10,000,000
		普通預金	三菱東京UFJ銀行・高田馬場支店		8,000,000
		定期預金	三井住友信託銀行・本店営業部		106,208
			りそな銀行・早稲田支店		893,792
			巢鴨信用金庫・大塚支店		2,000,000
固定資産合計					21,000,000
資産合計					97,739,079
(流動負債)	未払金 前受金 前受会費 預り金 仮受金			スターティア、他	854,383
				平成30年度広告協賛金、他	440,000
				平成30年度会費	18,916,240
				給与源泉税、住民税、他	773,503
				未確定振込金	54,000
流動負債合計					21,038,126
負債合計					21,038,126
正味財産					76,700,953

注 記 事 項

1. 継続事業の前提に関する注記

…… 該当なし。

2. 重要な会計方針

1). 棚卸資産の評価基準および評価方法 …… 最終仕入原価法を採用している。

2). 消費税の会計処理 …… 税込方式を採用している。

3. 会計方針の変更

…… 該当なし。

4. 公益目的保有財産の増減額および残高、財源等

…… 基本財産及び特定資産の増減及びその残高、財源等は、次のとおりである。

1). 基本財産

（単位：円）

科 目	前期末残高 (2017. 03. 31)	当期増加額	当期減少額	当期末残高 (2018. 03. 31)	うち一般正味財産 からの充当額(*1)
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000	10,000,000
合 計	10,000,000	0	0	10,000,000	10,000,000

* 1 正味財産中、全額が一般正味財産であり、指定正味財産はない。

2). 地域活動推進事業資産

（単位：円）

科 目	前期末残高 (2017. 03. 31)	当期増加額	当期減少額	当期末残高 (2018. 03. 31)	うち一般正味財産 からの充当額(*1)
普通預金	187,957	0	187,957	0	0
合 計	187,957	0	187,957	0	0

* 1 正味財産中、全額が一般正味財産であり、指定正味財産はない。

3). てんかん運動推進資産

（単位：円）

科 目	前期末残高 (2017. 03. 31)	当期増加額	当期減少額	当期末残高 (2018. 03. 31)	うち一般正味財産 からの充当額(*1)
定期預金	5,106,208	15,893,792	10,000,000	11,000,000	11,000,000
合 計	5,106,208	15,893,752	10,000,000	11,000,000	11,000,000

* 1 正味財産中、全額が一般正味財産であり、指定正味財産はない。

5. 担保に供している資産

…… 該当なし。

6. 固定資産の取得価格、減価償却累計額および当期末残高

…… 該当なし。

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高および当該債権の当期末残高

…… 該当なし。

8. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務
…… 該当なし。

9. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価および評価損益
…… 該当なし。

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額および残高
……補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減および残高は、次のとおりである。
(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高 (2017. 03. 31)	当期増加額	当期減少額	当期末残高 (2018. 03. 31)	貸借対照表上 の記載区分
補助金 民間補助金	(福) 全国心身障害児 福祉財団	0	450, 000	450, 000	0	記載なし
地方自治体	地方自治体	0	14, 697, 398	14, 697, 398	0	記載なし
助成金	三菱財団	0	2, 100, 000	2, 100, 000	0	記載なし
民間助成金	ソウェルクラブ	0	14, 000	14, 000	0	記載なし
合 計		0	17, 261, 398	17, 261, 398	0	

11. 基金および代替基金の増減およびその残高
…… 該当なし。

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
…… 該当なし。

13. 関連当事者との取引の内容
…… 該当なし。

14. キャッシュフロー計算書の資金の範囲および重要な非資金取引
…… キャッシュフロー計算書は、作成しておりません。

15. 重要な後発事象
…… 該当なし。

16. その他
…… 該当なし。

監査報告書

私たち監事は、公益社団法人日本てんかん協会の2017(平成29)年度(2017年4月1日～2018年3月31日)の理事の職務執行を監査いたしました。その方法および結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法およびその内容

- (1) 各監事は、理事および使用人(事務局)等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議の議事録を基に、理事および使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務および財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。
- (2) さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表および正味財産増減計算書)およびその付属明細書ならびに財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

- (1) 事業報告等の監査結果
 - ①事業報告は、法令および定款にしたがい、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
 - ②理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は、認められません。
- (2) 計算書類およびその付属明細書ならびに財産目録の監査結果
 - ①計算書類およびその付属明細書ならびに財産目録は、法人の財産および損益の状況をすべての重要な点において、適正に示しているものと認めます。
 - ②当該年度の支出が公益目的事業に使用されていることを、確認しました。

2018年4月26日

公益社団法人 日本てんかん協会

監事

鶴井 啓司



監事

山内 俊雄

